

令和 8 年度入学生の皆様へ

本日は、新入生の皆さん、保護者の皆様、ご入学おめでとうございます。
皆さんは大学受験を経て、ご自身の夢に向かって、これから新しい環境での学びが始まります。

私は、一般社団法人 共立女子大学・共立女子短期大学櫻友会で、副会長を務めております熊谷由美と申します。文芸学部英文学コースを卒業いたしました。
新しく校友となる皆さんをお迎えすることができましたことを、櫻友会会員一同、心より歓迎いたします。

櫻友会は 1891 年(明治 24 年)に創立され、今では会員数約 6 万 8 千名、全国に 44 の支部を擁する同窓会として活動しています。同窓生は 15 万人を超えており、今年で 135 周年を迎えます。創立当時の共立の伝統精神「誠実」「勤勉」「友愛」は、今でもキャンパスで語り継がれています。

2010 年(平成 22 年)には、公益法人制度改革に伴い、「一般社団法人」へと移行いたしました。

櫻友会の活動をご紹介しますと、

1. 公益目的事業の一環として、音楽会や講演会等の、外部開放行事の開催
2. 全国の支部の協力の元、共立祭でさくらバザールを開催し、各地の物産品や手作り品の販売

令和8年度は8月 26日(水曜日)共立講堂で音楽会が、11 月 14 日(土曜日)共立女子学園本館で講演会が開催されます。詳細は、同窓会誌「桜の友」に記載しております。

令和 8 年度 10 月 10、11 日の 2 日間は、共立祭・共立マルシェにあわせて、さくらバザールを開催いたします。

下の写真は令和 7 年度長野県支部総会の時のものです。軽井沢寮で行われ、佐藤学長も来賓としてご出席いただき、文芸学部福嶋教授による講演とワークショップが開催されました。近県からも参加者があり、親睦を深めました。支部活動では、同窓生同士の世代を超えたネットワークが広がります。

3. 支部活動や運営の支援

ほぼ全ての都道府県に支部が置かれ、同窓生のネットワークの拠点となっています。ご出身の都道府県の他、仕事や結婚で移り住んだ同窓生の支部への参加を歓迎しています。

私は現在、新潟県支部に所属しておりますが、新潟県出身ではございません。

卒業後、転勤や転居で知り合いもない土地へ住むことになりましたら、会員の方は櫻友会の事務局へお問い合わせいただければ、最寄りの支部の情報をお知らせいたします。

4. 大学・短大との共催活動

共立祭の運営援助、生涯学習講座の支援として共立アカデミー講座への運営援助

5. 学生への支援

独自の給付型奨学金制度を設け、学びや研究への支援、年 2 回の学生食堂での「100 円ランチ」の提供
ささやかではありますが、ご入学・ご卒業記念品の贈呈、
同窓会誌「桜の友」の発行・web サイトによる情報発信

これらの活動を通して、卒業生・在学生への支援、会員同士のつながり、大学との連携、さらに社会への貢献をめざしています。櫻友会にぜひご入会いただいて、母校並びに同窓生相互の絆を深めていただきたいと思います。皆様のご入会をお待ちしております。

(文責熊谷 令和 8 年 4 月 3 日「入学式ガイダンス」共立講堂にて)